



# 県評しずおか

## 静岡県労働組合評議会

〒422-8062  
静岡市駿河区稲川2-2-1  
セキスイハイムビルディング7階  
TEL 054-287-1293 FAX 054-286-7973  
Eメール [kenpyo@mail.wbs.ne.jp](mailto:kenpyo@mail.wbs.ne.jp)

### 8時間働けば普通の生活をおくれる社会に

2019年、春闘開幕開けとなる静岡県春闘共闘会議の総会を1月12日静岡市葵区のロッキーマンターで開催し各地域・単産から47名が参加しました。

主催者の菊池仁議長は「安倍政権は働き方改革法・カジノ法案・漁業法・入管法・水道法など多岐にわたる議論をしないまま多数の力で強行し、沖縄では県民の反対を押し切り辺野古の海に土砂を投入し、10月には消費税の増税と。また、安倍首相は憲法改悪に躍起となっている、国民の願いは改憲でなく平和で幸せを感じる日本です」「19春闘は、地域に足を踏み出し、社会的賃金闘争・最賃引き上げ・非正規正規の賃金格差をな



19春闘は、地域に足を踏み出し社会的賃上げを勝ち取ろうとあいさつする菊池議長=12日、ロッキーマンター

くす要求を掲げ闘い、8時間働けば普通の生活を送る社会を目指そう」とあいさつがありました。引き続き春闘学習会で、静岡県労働研究所の多田義幸事務局長より「韓国労働運動等の調査」と題し、昨年9月に韓国の調査と交流した報告がありました。調査は①最低賃金引き上げの運動②非正規労働者・青年への対応③労働運動と市民運動との連帯④労働者教育・宣伝について行

いた。韓国では、ムン・ジェイン政権の庶民の所得を上げるという政策の中で、最低賃金の引き上げが大きな政策として行われ、昨年16.4%引き上げられ1月からは10.9%の引き上げがあり2年間で3割弱と驚異的な引き上げがあった。中心的に活動したのが「韓国非正規労働センター」で、このセンターの所長がナショナルセンターの推薦で最賃審議委員会の労働委員として参加している、など講演がありました。

最後に、菊池議長が「う」と団結カンパローを三唱しました。



要求実現のために団結カンパローを三唱12日、クーポール会館

### 2019年旗びらき

国民春闘静岡県共闘会議と県評は静岡市葵区のクーポール会館で2019年旗びらきを1月12日に開催し、関係団体・組合員75名が参加しました。

主催者を代表して菊池仁議長は「2018年の漢字は『災』という字でした。理由は自然災害だったがスポーツ界のパワハラなど人災も相次いだ。私たちにどうして安倍政権の国民無視の姿勢こそ『災』そのものだ。今年、『長時間労働をなくし、人間の労働をAIに置き換えさせない、外国人労働者を低賃金で使い捨てにさせない』そして、改憲発議阻止、消費税増税阻止などの運動を地域に踏み出していこう」とあいさつを

しました。来賓に、静岡県労働組合共闘会議の鈴木英夫代表幹事、静岡県労働金庫の馬場茂樹常務理事が参加し、あいさつを受け、続いて自由党の日吉雄太衆議院議員、日本共産党の平賀高成県会議員、立憲民主党静岡県連合の天野正孝副代表の方々が参加され、今年の統一地方選・7月の参議院選挙で勝利して安倍内閣を一緒に倒そうと力強いあいさつがされました。

### 改憲阻止、消費税増税阻止などの運動を地域に踏み出していこう

（詳しくは「県評しずおか」にて連載中）  
その後、佐伯かをり事務局長より議案提案がありました。討論では、化学一般から36協定について昨年調査したが大臣告示内に収まっていた。時間外の上限時間を25時間・特別条項では45時間を要求し、長時間労働の削減に取り組んでいく、と表明。県国公から、憲法問題のとりくみや、公務員の削減に反対し増員要求の署名に取り組んでいる、などの報告がありました。

### 「わくわく講座」閉講式

昨年6月に開講した「わくわく講座」は受講生6人でスタートし、2月3日（日）に閉講式を浜松労働会館会議室において行いました。



まずは自己紹介をして和んだ後、相曽茂さん（安健センター事務局長）に「ものの見方・考え方」についてお話を伺いました。一方からだけでなく、反対側からも見てみると、見える姿が変わってきます。情報があふれているよう形で、伝えられない情報も沢山ある今の社会では、多方面からの探求は必要なこと



新入職員を迎える時期が近づいており、各職場ではどのような声かけと計画を練っているのか

**労働相談ホットライン** 静岡県労働組合評議会

3月6日(水) 10:00~19:00

フリーダイヤル **0120-378-060**

あなたの街の労働相談センターにつながります！



# 対話でひらく、労働組合活動～「楽しい」を力に

## 県評 女性部「初春のつどい」



盛り上がったグループでの対話=2日、静岡市葵区ロッキーセンター

2月2日静岡市のロッキーセンターで県評女性部の「初春のつどい」を開催しました。

初めに増田女性部長は、「政府による統計改ざんやウソの情報に踊らされることなく真実を見抜いていくことや様々なハラスメント根絶の必要性」を語りました。また、アメリカの最年少女性下院議員コルテスさんの演説「正義は私たちが飲む水、吸う空気のこと。」を紹介し、人種、性別などで人を分断せず、全ての人の人権を守ることが労働組合の役割であると結びました。

講演&ワークショップを、岡山学習協の長久啓太氏が行いました。「偏愛マップ」という、自己紹介を書くことから始まり、自分の好きなことを

自由に書いて4人の人と交換して対話するというものです。初対面同士でも「いっしょ!」「へえ!」と盛り上がり、大いに対話がはずみました。好きなことなら自分を語りやすいというわけです。

## 県民要求7項目 県知事に要請

### 国民大運動静岡県実行委員会

国民大運動静岡県実行委員会は1月18日、川勝平太県知事へ「くらしと福祉・教育の充実」を求める要請を行いました。

今年①公契約条例の制定②オスプレイの訓練通告が廃止されたが演習通告を元に戻すように米軍に要請③生活保護利用者の夏季・冬季手当の加算を国に要望してほしい④学校へのエアコン設置と、市町に対して設置の補助を⑤重度心身障害者医療費助成制度について現物支給を(窓口で医療費を払わなくてもよい)⑥住宅リフォーム助成・店舗



開会のあいさつをする増田女性部部长

この後、24時間を線で表し、しなければならぬ時間とゆりの時間(自由に選べる、自分らしさをつくる時間)を書き込み、労働条件はこの「自分らしく」生きるためにこだわるべきところだと教えていただきました。その人らしい生活をするには人権であり、それを守るために労働三権があるわけです。

次は6人グループで対話し「1対1対話で必要なことを3つ上げる活動でした。各グループから「聞く」「笑顔」「おしつけない」「正直」「リラックス」などのキーワードが出されました。対話はどれも盛り上がりました。若い組合員や男性も楽しく参加でき、おいしいパンも頂いて、楽しいひとときとなりました。

リフォーム助成制度の制定を⑦浜岡原発の、実効性ある避難計画を、の7項目について要請しました。県知事は、各項目に触れ公契約は「中小企業には負担が大きいから」、オスプレイは「治外法権と一緒だ。政治の問題だ」、教育予算について「全国学力調査は一部業者にもうけさせるだけでテストをやめエアコン設置などに使うべきだ」、浜岡原発について「使用済み核燃料はプールにほぼ一杯で

再稼働したらすぐ一杯になり動かせる状況にない。浜岡は廃炉の最先端の技術を磨き廃炉ビジネスをしていくべきだ」などと話されました。



切実な県民要求を川勝知事に要請する参加者18日、知事室

## 職場の安全衛生を実現するために

### 静岡県安全健康センター No. 58

#### 組合組織率0.8%の世界

(その2)

第4に、冷凍倉庫内はマイナス15度という世界です。にも拘わらず、体温を取り戻すとか、休憩するとかする場所も設備もありませんでした。そのことの改善を求めたことはまもなく、やむを得ず自分の車の中で短時間、暖をとったりしていました。ある日たまたま上司が、車の中にいるのを「見つけた」と言って「さぼっている」ということで一日につき3時間の時間外時間を減

らさず、24時以降の深夜労働は認めない(タイムカードを24時前に押さえる)など「約束」させました。しかし、その後も24時前にタイムカードを押して、実際はさらに時間外勤務を続けたのでした。そして給料は月10万円ほど減らされました。

第5に、このマイナス15度以下の場所での労働は、労働基準法36条1項但書にいう「健康上の有害業務」に当たり、「36協定」でも一日2時間を超す時間外労働させることができないとされているのです。つまり全くの違法なのです(6月以下の懲役または30万円以下の罰金)。Iさんはもちろん知りませんでしたが、会社もとぼけました。

Iさんは若い時から同じような状況下で仕事を続けてきており、自分が頑張る限りは頑張って仕事をしています。Iさんは若いうようなタイプの労働者です。性格的には大変真面目で根強い方です。定年をまじかに控えて家のローンも抱えていましたから、時間外労働もやむを得ないと考えていました。会社はこういすべての点につけこみました。Iさん自身に権利意識や、権利知識があったらここまで追いこまれません。しかしこのような方が現実存在し、それにつけこむ会社があり、この規模の企業では、たった0.8%しか労働組合が組織されていないのです。

## 静岡県労働研究所 No. 47

韓国の非正規労働組合を訪問して活動内容を伺いました。「全国学校非正規労働組合」は2011年に5千人で発足し、7年経って組合員の数は5万人、労働組合ができてから賃金引上げを200%達成しました。組合の戦略目標として「我々の子供には非正規がない社会」をキープするとしています。



全国学校非正規労働組合

## 韓国の労働事情 その4 「非正規労働組合の運動」

2017年6月には、最

正規職は非正規職を差別するといった感覚がないまま、差別を内面化している面があります。つまり試験を受かっているから正規になれとい

ています。女性が働きやすい環境を求めて、職場改善を要求しています。

接客することは感情労働と呼ばれ、ソウル市の条例と労働協約によって規制が行われています。1時間働いたら5分休憩を取るとか、クレームに対して電話を先に切る権利を保障しています。職場改善を要求しています。

う批判があります。活動の源は差別に対する怒りです。「ダサンコールセンター労働組合」はソウル市からの委託で電話窓口相談を受ける職場で、2012年に労働組合を作って正規化を要求し、2017年に財団に直接雇用するといいう形で正規化されました。